

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）
実施結果についての意見一覧

No.	意見内容
1	<p>■ 子育て応援情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリ立ち上げからアンケート実施の期間が短かったと思いますが、ダウンロード数や満足度はいい結果ではないかと思えます。 ・満足度を上げていくために、実際に使っている方たち（ユーザー）10人～30人ほどお集まりいただき、対面式アンケートを行うと、より満足度が高くなる機能を提供できると思えます。
2	<p>■ 放課後児童クラブ地域連携モデル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小1の壁」、「小4の壁」で悩まれている親御さんが多い中、安心して預けられる放課後児童クラブで子どもが伸び伸びと過ごせる場があるというのは、非常にありがたいことだと思います。 ・地域で子どもを育てていくという観点からも、高齢者と子どもたちがつながれる場があることはとても重要だと思いますので、地域コミュニティ協議会を活用でき、1つ良い事例ができたのではないかと思います。 ・長期休暇中だけ利用したい、一時的に利用したいなどといったニーズにも十分の応えられるような運営ができるよう、引き続きお願いしたいと思います。 <p>■ 子育て応援情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市の子育て情報をアプリで確認できるということについては、スマホを利用している子育て世代にとっては非常に便利だと思います。しかしながら、3月末時点でダウンロード数が6,950というのは少なく感じます。せっかく良いものを開発しても使われなければ意味はないので、今後、もっと定期的に積極的な周知活動をされることを希望します。 ・KPIで出されている子育てに関する情報満足度についても、まずはダウンロード数が増えるような周知活動をし、アプリを実際に利用した感想やアンケートがアプリ内で集計できるようにし、利用者にとってより良い情報提供ができるようになることを希望します。

No.	意見内容
3	<p>■ 子育て応援情報発信について</p> <p>「今の世代」にとって大変身近な情報収集の方法だと思いますので、一人でも多くの方々に利用していただけるよう、魅力的なアプリにしてほしいです。親として自信が持て、人としても成長できるような…そんな夢のある事業で大変楽しみです。</p> <p>■ 放課後児童クラブ支援について</p> <p>「コミ協を使え」新潟市は何でもかんでもコミュニティ協議会になっていませんか？（新潟市全体に言えること）</p> <p>コミ協は一つしかないのに、子どもたちの見守りから、地域包括支援、新潟マラソン沿道補助まで…高齢化の進むコミ協には実際無理ではないでしょうか。</p> <p>子どもに関わる事業は、私も関わっている「地域と学校パートナーシップ事業」の他に「ふれあいスクール事業」「セーフティスタッフ（以前はドカベンジャンパーの登下校見守り）」</p> <p>さらに子どもの居場所で考えれば、そこに「公民館」や「社協」も加わります。私からみると「コミ協」や「子どもたち」の奪い合いにしか見えません。</p> <p>どこの課も子どもたちやその保護者のことを考えて行っているのは十分理解できますが、コミ協の高齢化や人材不足から考えても、受けてくれるコミ協はいるのだろうか…不安です。</p> <p>しかし、親目線でみたら、選択する子どもたちを預かってもらえる場所を選択できる、というメリットもあると思います。</p>
4	<p>■ 子育て応援情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の方にとって、年齢や環境によって欲しい情報は異なります。情報アプリは、様々な年齢に沿った情報提供があるのが良いと思います。 <p>■ 放課後児童クラブ支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブに関しては、地域コミュニティ協議会がスムーズに行なえるには、どうしたらよいか、人材確保や地域にあったノウハウが必要なのだと思います。

No.	意見内容
5	<p>■ 子育て応援情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援施策の情報アプリの開発、運営は現代の若い母親にはうける情報施策だと思えます。市でも初めての妊娠、出産、子育てについては、相談、指導にも応じておりますが、産婦人科の開業医とも連携し、指導しております。 <p>西蒲区では、パパノートを作成し父親にも関心を持ってもらうよう作成されております。男性の育児休暇についても、いろいろ言われておりますが、父親にも関心を持ってもらえるよう情報提供をしたらどうでしょうか。</p> <p>■ 放課後児童クラブ支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化で学童が減少するとはいえ、両親の共働きの増加で放課後の児童クラブの必要性が重視されております。 <p>各地区とも実施されておりますが、6年生まで受け入れることとなり希望者が増加し、施設が手狭となっているクラブもあります。</p> <p>KPIの待機児童数の指標値及び実績値では、0人となっておりますが、ぶつかり合い芋を洗うような状態では、ゆとり教育どころか、たくましく、のびのびと育てほしい両親の希望も程遠くなるような気がします。</p> <p>又、事故や怪我がないのが不思議な気が致します。</p> <p>支援員の先生方や加配支援員さん等のご苦勞が思いやられます。早急に増築等考慮してほしいと思えます。また、支援員募集をしておりますが、(なかなか見つからず)給与、待遇等考慮していただき、働きやすい環境の職場を希望します。</p>